



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年7月26日

上場会社名 富士古河E&C株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1775 URL https://www.ffec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日下 高
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 小田 茂夫 (TEL) 044-548-4500
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	15,539	6.6	297	32.5	374	77.9	176	75.9
2022年3月期第1四半期	14,581	5.1	224	△46.9	210	△56.0	100	65.5

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 299百万円(56.5%) 2022年3月期第1四半期 191百万円(△26.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	19.58	—
2022年3月期第1四半期	11.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	56,995	32,806	56.3
2022年3月期	62,654	33,666	52.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 32,063百万円 2022年3月期 32,941百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	130.00	130.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	150.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,000	△4.9	1,300	△28.1	1,300	△28.5	820	△32.0	91.18
通期	83,000	1.2	6,650	0.9	6,650	△0.8	4,400	△4.5	489.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	9,026,561株	2022年3月期	9,026,561株
2023年3月期1Q	33,648株	2022年3月期	33,648株
2023年3月期1Q	8,992,913株	2022年3月期1Q	8,993,123株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、急速な円安の進行や物価上昇による景気の下振れ懸念があったものの、新型コロナウイルス感染症に伴う各種制限が解除されたことなどから、持ち直しの動きがみられました。海外においても、経済活動は回復傾向が続きましたが、ウクライナ情勢や中国での感染再拡大に伴う原材料及び資源価格の上昇や供給面での制約の影響により、先行きは不透明な状況となっております。

当社グループの属する設備工事業界におきましては、資機材価格の高騰及び納期の長期化が続く中、データセンター・半導体分野などにおける設備投資は引き続き堅調に推移しました。また、当社が事業展開している東南アジアにおいても、新型コロナウイルス感染症に伴う活動制限が緩和され、経済活動が正常化したことから回復傾向にありました。

このような状況のもと、当社グループは、新型コロナウイルス感染拡大の防止に努めるとともに、ESG経営を軸としたマテリアリティ（重要課題）の実現、脱炭素化に向けた設備投資の取り組みや好調な分野へのリソースの傾注などによる物量の確保、集中購買や計画発注等によるコストダウン、海外事業の各拠点の状況に応じた事業構造の改革、生産性向上に向けた業務改善の徹底による働き方改革の推進、IT関連や研究開発等への積極的な投資等を重点課題として、事業環境の変化に柔軟に対応しながら引き続き競争力の強化に向けて取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は229億円（前年同期比37.2%増）、売上高は155億円（前年同期比6.6%増）となりました。営業利益は、売上高の増加並びに原価低減等により2億97百万円（前年同期比32.5%増）となりました。加えて為替差益等の影響により、経常利益は3億74百万円（前年同期比77.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億76百万円（前年同期比75.9%増）となりました。

報告セグメントの工事分野及びセグメント別の状況につきましては、次のとおりであります。

報告セグメント	工事分野
[電気設備工事業]	(プラント工事業) 社会インフラ工事、産業システム工事、発電設備工事、送電工事 (内線・建築工事業) 内線工事、建築・土木工事、情報通信工事
[空調設備工事業]	産業プロセス空調設備工事、一般空調・衛生設備工事
[その他]	物品販売及び補修・修理等

[電気設備工事業]

受注高は177億円（前年同期比58.3%増）、売上高は112億円（前年同期比15.2%増）、営業利益は2億2百万円（前年同期は34百万円の営業損失）となりました。

受注高は水処理施設や宿泊施設の大型案件を取り込んだこと及び東南アジアにおける設備投資が回復したことなどから前年同期を上回りました。売上高及び営業損益は国内の内線工事及びカンボジアにおける大型商業施設案件の工事進捗が好調に推移したことから前年同期を上回りました。

[空調設備工事業]

受注高は45億円（前年同期比8.3%減）、売上高は39億円（前年同期比11.3%減）、営業利益は19百万円（前年同期比86.5%減）となりました。

受注高は前期に半導体分野の大型案件があったことなどから前年同期を下回りました。売上高及び営業損益は前期に医薬・医療分野の大型案件があったことなどから前年同期を下回りました。

[その他]

受注高は6億円（前年同期比20.3%増）、売上高は3億円（前年同期比6.8%減）、営業利益は75百万円（前年同期比33.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ56億円減少し、569億円となりました。主な要因は受取手形、完成工事未収入金及び契約資産の減少(122億円)、預け金の増加(53億円)であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ47億円減少し、241億円となりました。主な要因は支払手形・工事未払金等の減少(31億円)、未払法人税等の減少(18億円)であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ8億円減少し、328億円となりました。主な要因は配当金の支払(11億円)であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期の連結業績予想につきましては、2022年5月25日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,426	5,936
受取手形、完成工事未収入金及び契約資産	31,605	19,332
電子記録債権	5,551	6,217
未成工事支出金	842	1,145
材料貯蔵品	172	204
預け金	12,136	17,472
その他	1,737	1,438
貸倒引当金	△148	△146
流動資産合計	57,324	51,601
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,194	1,281
機械、運搬具及び工具器具備品	2,865	3,023
土地	462	462
リース資産	1,448	1,445
減価償却累計額	△3,432	△3,572
有形固定資産合計	2,537	2,640
無形固定資産		
ソフトウェア	377	353
その他	68	61
無形固定資産合計	445	414
投資その他の資産		
投資有価証券	511	500
長期貸付金	78	82
退職給付に係る資産	97	104
繰延税金資産	1,150	1,147
その他	544	505
貸倒引当金	△36	△2
投資その他の資産合計	2,346	2,338
固定資産合計	5,330	5,393
資産合計	62,654	56,995

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	18,224	15,047
短期借入金	191	135
未払法人税等	2,081	249
契約負債	2,170	3,102
完成工事補償引当金	124	124
工事損失引当金	55	50
その他	3,618	2,999
流動負債合計	26,466	21,709
固定負債		
繰延税金負債	5	43
退職給付に係る負債	1,011	965
リース債務	1,026	1,001
その他	478	468
固定負債合計	2,521	2,479
負債合計	28,987	24,189
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,970	1,970
資本剰余金	6,636	6,636
利益剰余金	24,380	23,387
自己株式	△30	△30
株主資本合計	32,957	31,963
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97	89
為替換算調整勘定	△112	5
退職給付に係る調整累計額	△1	5
その他の包括利益累計額合計	△15	99
非支配株主持分	724	742
純資産合計	33,666	32,806
負債純資産合計	62,654	56,995

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	14,581	15,539
売上原価	12,608	13,467
売上総利益	1,972	2,071
販売費及び一般管理費	1,748	1,774
営業利益	224	297
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	4	26
為替差益	-	59
保険解約返戻金	2	1
その他	10	7
営業外収益合計	17	95
営業外費用		
支払利息	17	11
コミットメントフィー	2	2
為替差損	11	-
その他	0	4
営業外費用合計	31	18
経常利益	210	374
税金等調整前四半期純利益	210	374
法人税等合計	113	209
四半期純利益	96	165
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	△10
親会社株主に帰属する四半期純利益	100	176

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
四半期純利益	96	165
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	△8
為替換算調整勘定	70	136
退職給付に係る調整額	13	6
その他の包括利益合計	95	134
四半期包括利益	191	299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	193	291
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	電気設備 工事業	空調設備 工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,757	4,475	14,233	348	14,581
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,757	4,475	14,233	348	14,581
セグメント 利益又は損失(△)	△34	145	111	113	224

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売及び補修・修理等のサービス部門を含んでおります。

2. セグメント資産については、経営資源の配分の決定及び業績の評価に使用していないため、記載していません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	電気設備 工事業	空調設備 工事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,244	3,970	15,215	324	15,539
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,244	3,970	15,215	324	15,539
セグメント 利益又は損失(△)	202	19	222	75	297

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売及び補修・修理等のサービス部門を含んでおります。

2. セグメント資産については、経営資源の配分の決定及び業績の評価に使用していないため、記載していません。

4. 補足情報

(セグメント別受注高・売上高・受注残高)

① 受注高

区分		前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		前年同期 増減
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)
電気設備工事業	プラント工事業	7,059	42.2	10,815	47.1	3,756
	内線・建築工事業	4,125	24.6	6,891	30.0	2,766
	計	11,184	66.8	17,707	77.1	6,522
空調設備工事業		4,986	29.8	4,574	19.9	△411
小 計		16,171	96.6	22,282	97.0	6,111
その他の事業		573	3.4	690	3.0	116
合 計 (うち海外)		16,745 (620)	100.0	22,972 (2,483)	100.0	6,227 (1,863)

② 売上高

区分		前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		前年同期 増減
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)
電気設備工事業	プラント工事業	6,421	44.0	6,330	40.7	△91
	内線・建築工事業	3,336	22.9	4,914	31.6	1,578
	計	9,757	66.9	11,244	72.4	1,486
空調設備工事業		4,475	30.7	3,970	25.6	△505
小 計		14,233	97.6	15,215	97.9	981
その他の事業		348	2.4	324	2.1	△23
合 計 (うち海外)		14,581 (745)	100.0	15,539 (1,438)	100.0	958 (693)

③ 受注残高

区分		前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		前年同期 増減
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)
電気設備工事業	プラント工事業	27,484	49.3	33,133	50.3	5,648
	内線・建築工事業	14,892	26.7	18,833	28.6	3,941
	計	42,377	76.0	51,966	78.9	9,589
空調設備工事業		13,157	23.6	13,489	20.5	332
小 計		55,534	99.6	65,455	99.4	9,921
その他の事業		243	0.4	393	0.6	149
合 計 (うち海外)		55,778 (6,238)	100.0	65,849 (5,501)	100.0	10,071 (△737)